

記者発表資料

R2国営ひたち海浜公園入場ゲート券売機改修工事において『公募型指名競争入札方式(総合評価落札方式)』『機器単体費の提示』の試行を行います。
併せて『余裕期間制度(フレックス)』を採用します。

昨今、工事発注において予定価格超過や入札参加者がいないことなどを理由とし、入札のとりやめや不調となる工事が相次いでいることから不調・不落対策を試行しております。

今回発注する「R2国営ひたち海浜公園入場ゲート券売機改修工事」については、公募型指名競争入札方式(総合評価落札方式)の試行を行うとともに、標準的な積算と実勢価格に乖離が生じることが予想されることから、「機器単体費の提示」の試行を行います。

併せて『余裕期間制度(フレックス)』を採用します。

①「公募型指名競争入札方式(総合評価落札方式)」

競争参加者が少数と見込まれ、技術難易度が比較的低い工事について対象工事ごとに技術資料収集に係る公示資料の交付を受けて、競争参加希望者が参加表明確認申請書及び技術資料(参加要件は企業のみとして技術者要件を求めない。)を提出し、指名基準による選定を行い、指名された競争参加希望者により総合評価落札方式で落札者を決定するものです。なお、総合評価は、災害活動実績を加算点としています。

②「機器単体費の提示」

本工事では、「入場ゲート券売機設備」に係る機器単体費を歩掛見積参考資料に提示する試行を行います。

③「余裕期間制度(フレックス)」

受注者の円滑な工事施工体制の確保を図るため、事前に建設資材、労働者確保等の準備を行うことができる余裕期間を設定する制度です。

発表記者クラブ

茨城県政記者クラブ、竹芝記者クラブ、神奈川建設記者会

問い合わせ先

国土交通省 関東地方整備局 国営常陸海浜公園事務所
工務課長 吉永 裕康(よしなが ひろやす)(内線 411)
住 所 〒312-0012 茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4
電 話 029-265-9411(代表)

《工事概要》

- (1) 工事名：R2国営ひたち海浜公園入場ゲート券売機改修工事
- (2) 工事場所：茨城県ひたちなか市馬渡字大沼605-4 国営ひたち海浜公園
- (3) 工期：契約締結の翌日から令和4年3月31日まで（予定）
- (4) 入札方式：公募型指名競争入札方式（総合評価落札方式）
- (5) 工事種別：通信設備工事
- (6) 工事内容（概要）

データ管理サーバ 製作・設置・調整	1台
自動券売機 製作・設置・調整	12台
窓口券売機 製作・設置・調整	5台
年間パスポート券売機 製作・設置・調整	4台
L2SW 製作・設置・調整	5台
1000BASE-XインタフェースSFP（短距離）製作・設置・調整	2枚
1000BASE-XインタフェースSFP（局内）製作・設置・調整	8枚
HUB（1000BASE-T）製作・設置・調整	13台
自動券売機撤去（既設押しボタン式）	12台
システム・インテグレーション	1式

《機器単体費の提示について》

入場ゲート券売機設備について、機器単体費を歩掛見積参考資料に掲示します。

《余裕期間制度（フレックス）について》

本工事は、受注者の円滑な工事施工体制の確保を図るため、事前に建設資材、労働者確保等の準備を行うことができる余裕期間を設定した工事であり、発注者が示した工事完了期限までの間で、工事の始期及び終期を任意に設定することができます。

なお、工事の始期までの余裕期間内は、主任技術者の配置が不要となります。

《スケジュール》

○入札公告、入札説明書交付	: 令和3年 9月6日（月）
○競争参加資格確認申請書、見積書提出期限	: 令和3年 9月15日（水）
○入札書・工事費内訳書提出期限	: 令和3年10月14日（木）
○開札日	: 令和3年10月19日（火）

公募型指名競争入札方式(総合評価落札方式)の試行について

対象は
一般土木
C,B+C工事
維持修繕等

【メリット】

- ✓ 施工体制確保→発注工事の公募
- ✓ 資料は参加希望の意思確認時のみの提出
→資料の簡素化、合理化(個別発注時では不要)
- ✓ 手続期間の短縮
→指名通知から決定まで2週間程度
- ✓ 指名競争・総合評価落札方式
→災害協定の締結や活動に係るインセンティブの向上

